一橋大学 男女共同参画推進室

# News letter

Vol.**6** 新年度号

発行: 2015年5月



## 2015年3月26日、4月28日に研究者交流ランチ会を開催しました。

#### 平成26年度最後の

#### 『研究者交流ランチ会&育児支援セミナー』

2015年3月26日は、新潟大学現代社会文化研究科 逸見 准教授を講師にお招きし、『学内保育を考える』を開催しました。 逸見准教授から、学内保育園の運営に携わったご経験を踏ま えて、有効な育児支援とその課題をお話いただき、参加者から は体験談や質疑応答が活発にあり、育児中の方もそうでない 方も、育児支援を喫緊の課題と捉え、課題を共有しました。

卒業を迎えられた参加者には今後のご活躍をお祈りし、 散会いたしました。お忙しい中セミナーにご参加いただいた皆 さま、ありがとうございました。

## 本年度の『研究者交流ランチ会』が始まりました。 次回5月26日(火)です

当室では、本学の女性研究者が交流する場として、月に1回『研究者交流ランチ会』を行っています。

第1回は、2015年4月28日に、メンターは法学部長塚真琴教授にご担当いただき開催いたしました。前回までと顔ぶれが一新し、

自己紹介から始まったランチ会は 新たな出会いの場となりました。 今後も情報共有とリラックスでき るランチ会にしていきます! 裏面次回ご案内もご覧ください。



# 2015年3月27日『アカデミックキャリア講習会』を開催いたしました

キャリア支援室大学院アカデミック部門と共催し『学振特別研究員制度 - 申請書をどう書くか』のテーマで、本学の審査及び採用経験者のそれぞれにご登壇いただき、早めに着手する・

丁寧な推敲をするなど具体的 なアドバイスがあり、大変好評 な開催となりました。

平成27年度も引き続き講習会を開催いたします。どうぞ、 奮ってご参加ください。



今年度の予定は、下記当室HPでご確認ください。

【男女共同参画推進室HP】 http://xtw.me/XhCR4oN



#### 【お問合せ先】

キャリア支援室大学院部門 アカデミック・キャリア支援 担当

特任講師 青木深

電話番号: 042-580-8639(研究室直通)

Email: b101123x@r.hit-u.ac.jp

## ー橋大学 男女共同参画推進室 News letter

## 2015年5月26日に、『研究者交流ランチ会&育児支援セミナー』を開催いたします

今回の育児支援セミナーのテーマは

「保育園と幼稚園、何が違うの?こども園って?」です。

(㈱ポピンズの専門講師を招き、豊富な事業経験に基づいてお話ししていただきます。どうぞ、奮ってご参加ください。

対 象: 女性研究者、学生(男性も参加可)

開催日時: 5月26日(火)11:30-13:30

\*セミナーは12:00-13:00 出入り自由

場 所:国立西キャンパス 第二研究館 7階

710号室 男女共同参画推進室

お申込み: 当室にメールでご所属、お名前をご連絡

ください。

メールアドレス:

gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp 当日のご参加も歓迎です。



## COLOMN ~相談室より~

キャンパスは、緑の香りでむせ返るようです。一橋の恩恵、国立の自然の恵みですね。深呼吸をして、せっかくの緑からの贈り物をいただきましょう。

#### 【コムニカチオ】

5月スタートとなった「一橋こんぷる倶楽部」について、 ニュースレターでもふれていこうと思います。

コンプリメントの基本は「褒めること」ですが、いきなり褒めると言われてもね~(汗)というのが、本音ではないでしょうか。しかも、ただ褒めるのでは日常会話と何が違うの?と思われるでしょう。

そこで、まずは「話すこと」「聴くこと」から馴れていただこうと考えています。「話す、聞く?できてるし…」当然ですよね。ここでは「聞く」を「聴く」にどう変換させるのか、「話す」を「放す」にするためにはという体験を用意していきます。体験ですから、それぞれが得るもの、感じるものは違うかもしれません。正解はありませんが、修正が必要だとすれば、自分も相手も尊重できているかどうかがチェックポイントです。その場で答えは出ないけれど、あとでジワジワくる感じでしょうか。

参加者皆さんで、この会を作っていきたいと思います。

### 【今月の香り】

#### ローズ

5月の声をきくと、ローズを思い出さずにはいられません。薫り高いイングリッシュローズも木香バラも、街中には色んなバラが溢れる季節です。

ローズはバラ科です。「香りの女王」にふさわしく、開花と同時に高貴な香りに包まれます。精油になると、濃度が高いせいか、強すぎる感じがしますが、ハーブティにしてもその効果は絶大です。とくに、エストロゲンやプロゲステロンといった「女性性」には強力な味方となります。女性らしさを維持したい「女子力アップ」には欠かせません。肌への作用も絶大ですし、ローズのハーブティにはビタミンCが豊富なので、体調管理にも役立ちます。妊婦さんの使用には注意が必要ですが、女性の一生を通じて頼りになる植物です。



お申込み、お問い合わせは…

## 男女共同参画推進室

TEL: 042-580-8730(内線8726) Mail: gen-fr.g@dm.hit-u.ac.jp

http://www.sankaku.ad.hit-u.ac.jp/

